

- 人手不足・後継者難に加え、社会保障適用拡大や賃金引上げに対する要請など、地域の中堅・中小企業を巡る事業環境は厳しさを増しており、生産性の向上は喫緊の課題。その解決には多様な外部人材の活用が不可欠。
- 他方、地域のハイレベル・即戦力人材のマーケットは発展途上。経営を任せられる人材の確保や副業・兼業・OB人材の活用も十分に進展していない。
- このため、地域企業の多様な人材ニーズに対応する「地域人材支援戦略パッケージ」により、地域企業や地域金融機関等の意識改革を図り、地域への人材展開を通じた地域企業の成長・生産性向上を実現する。
- 具体的には、
  - ①先導的人材マッチング支援事業
  - ②プロフェッショナル人材拠点の体制強化(倍増)と機能拡充(対象企業の拡大と副業・兼業等への支援)に取り組む。

### 1. 先導的人材マッチング支援事業

地域金融機関等による経営人材・ハイレベル人材のマッチングに対するインセンティブ措置を講じる。



①地域人材市場の創出、②マッチングビジネスの自立化とリレーションシップバンキングの動きを加速。

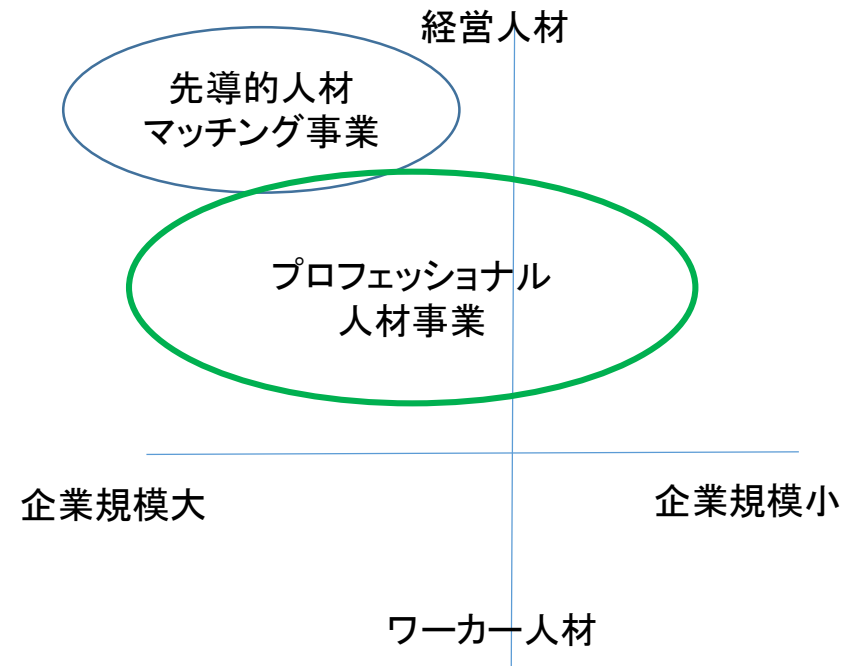
### 2. プロフェッショナル人材事業の体制強化・機能拡充

プロフェッショナル人材拠点の体制を倍増し、地域企業の経営課題解決と、副業・兼業等による地域の人材確保に対する支援措置を講じる。



相対的に規模の小さい地域企業にまでアプローチを図り、副業・兼業の活用等まで含めた多様な人材ソリューションを提供し、地域企業の生産性向上を実現。

### 【支援事業の対象イメージ】

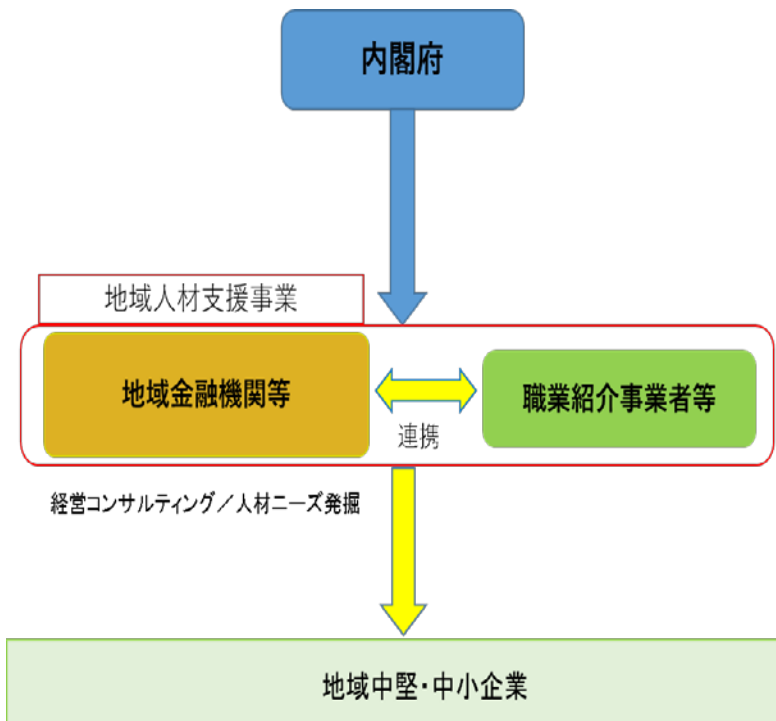


# 先導的人材マッチング事業

## 目的

- 地域企業の経営幹部や、経営課題解決に必要な専門人材を確保し、地域企業の成長・生産性向上の実現を目指す。
- 地域金融機関等が、地域企業の経営課題や人材ニーズを調査・分析し、地域金融機関等が職業紹介事業者等と連携して行う人材マッチング事業(地域人材支援事業)を支援する。

## 事業概要



○予算規模は10億円。(令和元年度補正予算)

○マッチングの成約時に、成果に連動してインセンティブを与える仕組みを検討中。

○日常的に地域企業と関わり、その経営課題を明らかにする主体として、地域金融機関などを想定。

# プロフェッショナル人材戦略拠点の強化策

- 第2期総合戦略において、地方企業における副業・兼業・OB人材の活用を進め、関係人口を創出する。
- 具体的には、プロフェッショナル人材戦略拠点の人員を強化・倍増して、地域企業の成長戦略策定を支援する人材を配置。地域企業の人材ニーズを切り出すとともに、東京圏等の人材を副業・兼業等の多様な形態でマッチングする。その際、人材受け入れ企業における旅費等の経費負担増を踏まえ、必要な財政支援を行う。

